SlerでもSphinxを使いた い!後編

2014/08/26 kawasaki.rb #15

@kk_Ataka

自己紹介

→ Twitter: @kk_Ataka

→ GitHub: gosyujin



前編のあらすじ

前編のあらすじ

- → Sphinxというドキュメンテーションツールを使いたい
- → 導入するための理由づけ(政治)のために競合ツールと比較
 - → Office(Word, Excel)
 - → Wiki, Markdown
- → 結果、初期導入にかかる手間以外は有用そう!

詳しくはkwskrb #I3の資料参照

今日やらないこと

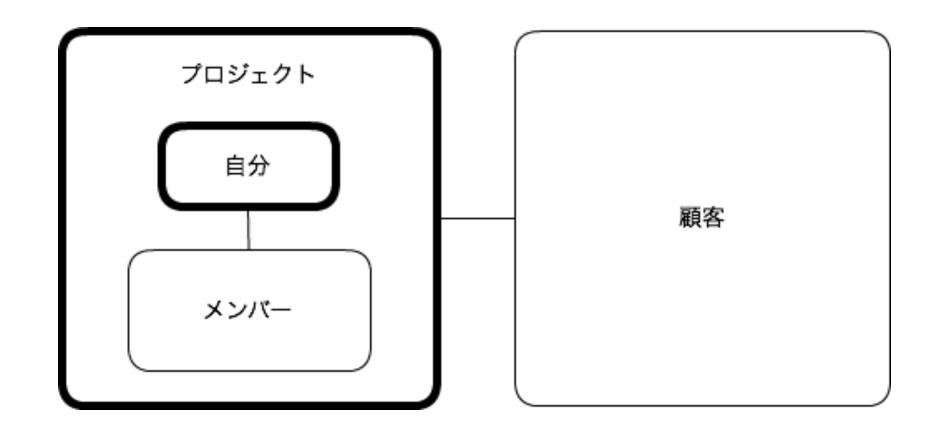
- → Sphinxとはなんぞや
- ⇒ 競合ツールとの比較

アジェンダ

- → Sphinxとは(前編でやった)
 - → さらっと
- → 競合ツールとの比較(前編でやった)
- → 導入のためのあれこれ
- → 導入した後どうするか

導入するための壁

- I. 対プロジェクトメンバー(PM)に対して
- 2. 対顧客に対して



壁1. 对PM

対PM登場人物

- → 自分
 - → Sphinxを導入したい人、基本的になんでもやる
- → メンバー
 - → 導入したSphinxを使ってほしい人
 - → 油断するとすぐOfficeで日付バージョン管理@共有サーバする

対PM「自分」の仕事

- → 今回はreSTで進めることの明確な宣言
 - → 一番大事これができないと負の成果物が生成される...
- → メンバーが「特定の**rst**ファイルを開いてドキュメント作成」に注力できる環境を作る
 - → sphinx-quickstartで下準備
 - → ドキュメント自体のアウトライン作成
 - → doctreeの作成

対PM「自分」の仕事

- → あわせてビルド環境、デプロイ環境などもお膳立て
 - → ビルドはJenkinsで拾う
 - → デプロイはApacheにhtmlファイル配備だろうか

対PM「メンバー」の仕事

- → reST記法を覚えてもらう
 - → Markdownならなんとか...って場合はMarkdown -> reSTという技もあるにはある
- → バージョン管理ツールは使えてください...

対PM課題

- → ローカルPCでのプレビュー
 - → Python, Sphinxを入れてもらうのは厳しい
 - → 確認できるのがサーバにプッシュした時
 - → ローカルでreSTプレビューできないだろうか...
 - → GitHubだとできるんだけど

対PM課題

- プロジェクト(会社)の風土にあわせたカスタマイズが必要 かもしれない
 - → 「変更履歴」出力プラグイン作ってみた

壁2. 对顧客

対顧客登場人物

- → プロジェクト
 - → 我々側。Sphinxでドキュメント納品します
- → 顧客
 - → ドキュメントを納品される側
 - → 社内の人 or 社外の人
 - → 歴史的経緯からOfficeで納品される事が多い
 - → 例外はJavadocくらい?

対顧客「プロジェクト」の仕事

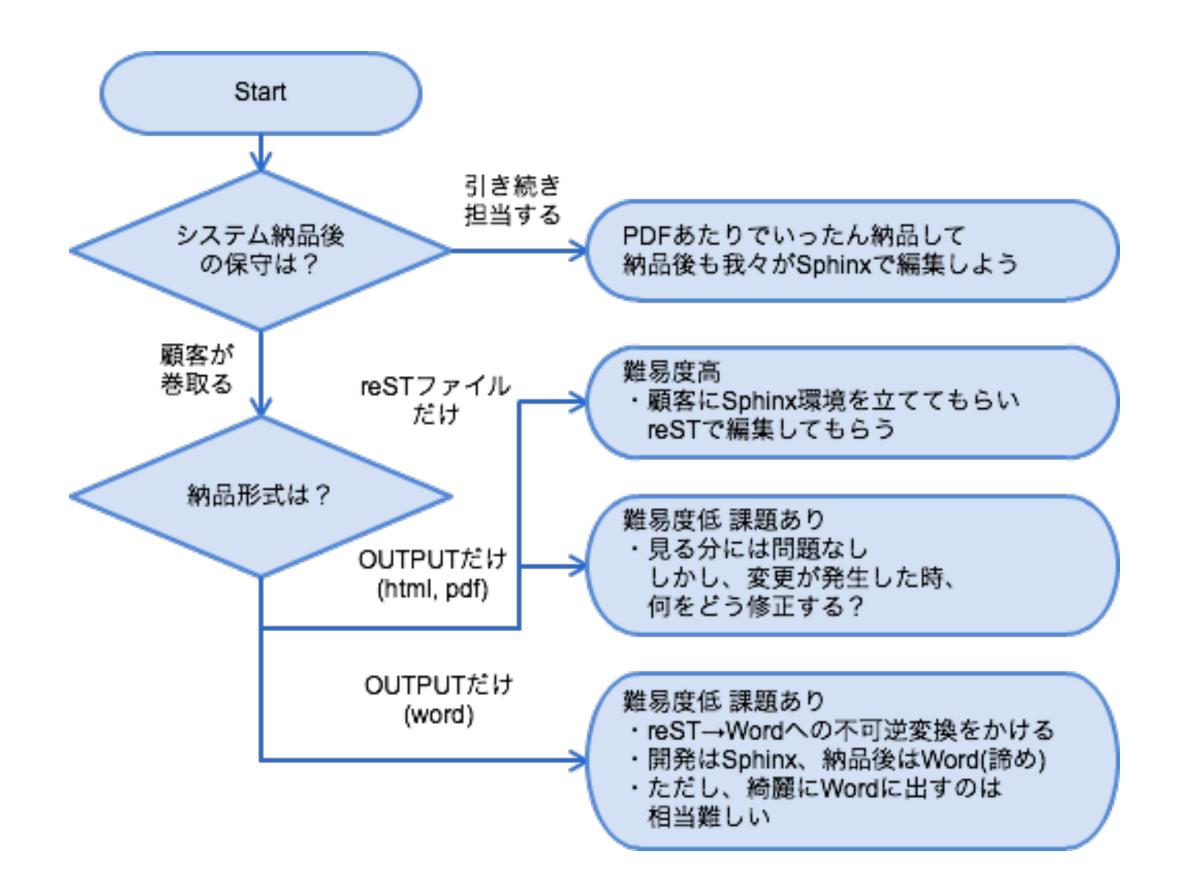
→ Sphinxで作成するドキュメントに関して「今回はOfficeじゃない形式でドキュメント書きますよ」の合意を得とく

対顧客「顧客」の仕事

→ 特になし?

対顧客 課題

- → 納品形式 最重要(次ページ参照)
 - → 納品後誰が保守するのかが大事
 - → 顧客が巻取ってしまう場合、どうしたらよいか
 - → 今のところ、納品対象外となっているドキュメントだけSphinxを使うという方針しかない?
 - → 要解決事項、誰かどうやってるか教えてください...



色々考えた上で臨んだPJ

現状

- ⇒ デモシステムのためドキュメントから何からすべて一任
- → 紆余曲折があり開発担当が自分ほぼ一人になってしまった (リーダー的な人とかは別にいる)
 - → やりたい放題ランド
 - → 社内テンプレート(謎)仕込まれる前に前倒しでドキュメント作りまくり

現状

- → バージョン管理、差分管理もできて快適
- → 軽い(普通のエディタで編集してるから)
- ⇒ 意外と営業の人に受けが良かった
 - → 「え?なにこれ?なんてツール?あとで教えて」

現状

- → Sphinx導入はできたが、思い描いていた事は実践できず...
 - → ほぼ一人プロジェクトなので
- → しかし、ドキュメント開発スピードなどは加速できている!(まったく定量的でない評価)
 - → Office特有のもっさり感なし!
 - → 履歴管理など気にする必要なし!

結論

- プロジェクト全体でドキュメントをSphinxで書いていく! 空気を作るのが難しい
 - → 一人くらい好意的な「仲間」がいるとやりやすい
- → メンバーにreSTを強いるのが難しい
 - → せめてmarkdownを書いたことがあれば敷居は低くなるのに...
- → ドキュメントを書くスピードは爆速(個人的に!)